

成果展示・交流会

～ 再エネ分野を支える取組を一挙公開 ～

当所が取り組んだ技術開発、企業支援の成果等をポスターセッション形式にてご紹介いたします。併せて、研究成果や展示ブースを紹介するピッチイベント（ショートプレゼンテーション）や、昨年度導入した設備等をご紹介する見学会も開催いたします。また、今年1月に福島県と欧州3州との連携覚書が更新されたことを受け、県内の再生可能エネルギー関連の研究や先進的な取組を紹介する展示も行います。皆様、ふるってご参加ください。

日時

6 / 30 (火)

10:00 – 15:00 (受付 9:45～)

スケジュール

ポスターセッション	10:00 – 15:00
ピッチイベント	10:00 – 11:40
見学会	14:15 – 15:00

開催方式

ポスターセッション形式
現地開催（対面）のみ

参加申込

ウェブサイト（申込締切：6/26（金））

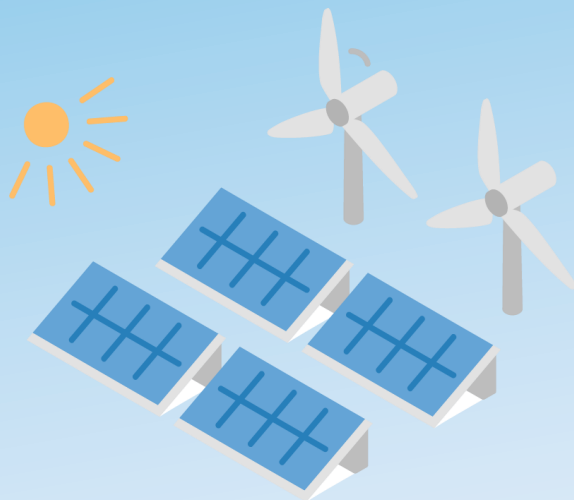
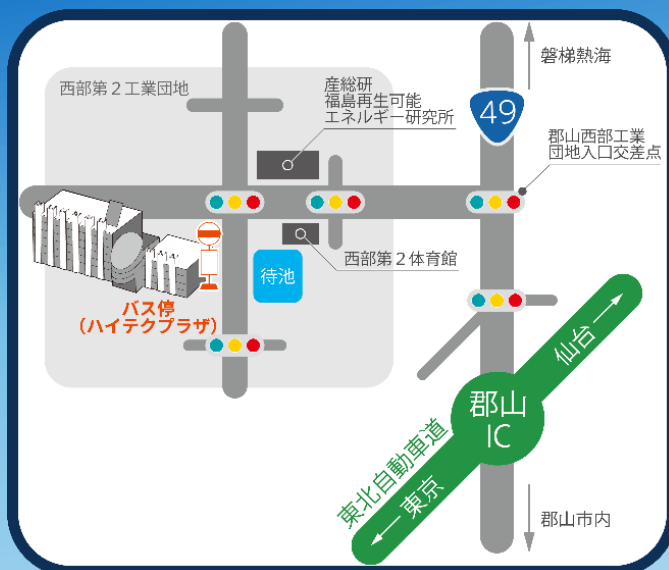
↓お申込みはコチラ↓



<https://Fukushima.ubinavi-plus.com/yb/page/ybSurvey.php?hidReportList=RPT0001427>

会場

福島県ハイテクプラザ郡山本部
(郡山市待池台1-12)



お問合せ先

福島県ハイテクプラザ 産学連携科

TEL : 024-959-1741

E-mail : hightech-renkei@pref.fukushima.lg.jp



展示ポスター・外部出展者一覧

再生可能エネルギー分野（3 課題）

- ・金属加工部材の水素・アンモニア利用環境適合性評価技術の確立
- ・水素・燃料アンモニアに適したプラント用材料の溶接技術の研究
- ・風車ブレード保護材の劣化メカニズム解明と評価手法の開発

ロボット分野（2 課題）

- ・協働ロボットによる検査作業省力化の研究
- ・ドローン飛行空域の電磁環境調査とドローンの耐電磁特性評価

AI・IoT分野（3 課題）

- ・生産部品の在庫・試験進捗管理システムの開発
- ・加工機・電気炉の稼働状態遠隔監視IoTシステムの開発
- ・製造技術のデジタル化に向けた日本酒IoT実証研究

繊維分野（7 課題）

- ・生地機能性の総合的な評価手法の開発
- ・衣料用ゴムの耐久性試験に関する研究
- ・ウール・シルク両面編による紫根染編地の研究
- ・岳温泉水を使った菊花染色方法の開発
- ・難素材を高伸度化する弾性着衣の開発
- ・FSC認証バイオマスを活用した繊維加工技術の開発
- ・繊維素材の風合い及び特性の可視化技術に関する研究

醸造・食品分野（9 課題）

- ・発芽玄米を酵素源とした酒類製造に関する研究
- ・生ホップ乾燥条件の検討及び品質への影響把握
- ・清酒醸造用乳酸菌を用いたサワービール製造条件の最適化
- ・福島県産資源に由来する食品製造用微生物の探索（第2報）
- ・県産果実の特徴を生かした果実酒製造
- ・県産味噌の色調向上に関する加工方法及び微生物技術の開発
- ・植物性残渣の削減に向けた製造技術の開発（第2報）
- ・多様な清酒開発に向けた製麹技術基盤の構築
- ・福島の発酵技術を活かした新しい珈琲の開発

工芸分野（3 課題）

- ・「青光塗」のための新規色漆の開発
- ・漆の密着性に関する研究
- ・木製家具製作のためのC A E適用手法の開発

再生可能エネルギー関連

外部出展予定者（4 機関）

（敬称略、50音順）

- ・エネルギー・エージェンシーふくしま
- ・国立研究開発法人 産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所（FREA）
- ・福島県 商工労働部 次世代産業課
- ・福島大学 共生システム理工学類付属 水素エネルギー総合研究所

製造プロセス分野（12 課題）

- ・ヒートシンク熱解析シミュレーション手法の開発
- ・S f M処理ツールの開発と3Dデータ作成結果及びS f M処理環境の評価
- ・ドローンブレードの簡便な設計方法の確立
- ・ガラス研磨材固化物除去法の開発
- ・銅合金丸棒の連続鍛造における熱間鍛造の有効性の評価に係る技術開発
- ・発泡プラスチック製品の離型不良検出システムのプロトタイプの開発
- ・損耗工具からの未利用資源リサイクル技術の開発
- ・加工機上における形状評価の研究
- ・大型構造物の振動耐久性評価・設計改善技術の開発
- ・5軸マシニングセンタの工作精度測定法の確立と評価モデルの開発
- ・ワイヤーアーク方式金属積層造形の残留応力及び変形の評価
- ・羽根部に複数の金属を使用したインデューサ作製方法の検討

若手研究者実施テーマ（7 課題）

※若手研究者が研究能力向上のために取り組んだテーマとなります。

- ・米粉のアルファ化特性を活かした米粉加工品の開発
- ・デザインプロセスを用いた『魅せる研究室』の創設
- ・表面処理材の機械物性評価
- ・川俣シルクの体系的物性評価に関する研究
- ・回転式動力計を用いた切削条件の評価
- ・海洋分解性プラスチックの劣化評価
- ・テキスタイル評価におけるデータ管理と自動化手法の開発

外部出展予定者（7 機関）

（敬称略、50音順）

- ・国立研究開発法人 産業技術総合研究所 東北センター（AIST）
- ・独立行政法人 中小企業基盤整備機構
- ・一般社団法人 日本規格協会
- ・日本大学工学部
- ・公益財団法人 福島県産業振興センター
- ・一般社団法人 福島県発明協会
- ・福島国際研究教育機構（F-REI）

※展示ポスター・外部出展者は変更となる場合がございます。予めご了承ください。